

古賀辰四郎氏の名譽

古賀辰四郎氏は今回賞勳局より藍綬褒章を授與せられしに付昨二十四日午前十時縣廳に於て右傳達式を行ひ河村和田岸本各事務官五味橋ハ兩事務官補喜入那覇 長官房員等參列したる式場に古賀氏は燕尾服を着して出頭し先づ日比縣知事は藍綬褒章を授與し古賀氏は五六歩退き官房員の手傳を以て直に左胸に之を佩用し更に河村事務官は褒章之記を朗讀せり其文左の如し

日本帝國褒章之記

12/25 (1)

沖繩縣那覇區字西

古賀辰四郎

資性溫良夙に海事思想に富み明治十二年福岡縣より移民 那覇に本店を置き爾來殖産の業に従ひ銳意多年海産物の撈獲輸出を爲し又尖閣列嶋を探險して許可を得証者に謀り永住的設備を施し以て移民を勸奨し水禽の剝製鳥毛魚介の採取肥料の製造等多方經營に力を盡し明治四十年の如きは産物採收價額拾叁万四千餘圓に達し且將來年々追ふて發展せんことを一般水産業の進歩に漁民を裨補すること尠からざる前に公衆の利益を興し成績著明なりとす仍て明治十四年十二月七日 勅定の藍綬褒章を賜ひ其善行を表彰せらる

明治四十二年十一月二十二日

賞勳局總裁從二位勳四等伯爵正親町實正

此證を勘査し第六百三十五號を以て褒

章簿冊に登記す

賞勳局書記官從四位勳三等 横田香苗

賞勳局書記官從五位勳四等 藤井善言